

事業所向け放課後等デイサービス自己評価表

令和5年2月1日

ふわり本町

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切である	○			1階と2階を使い、少人数での活動が出来るよう工夫を行っている
	2 職員の配置等は適切であるか	○			基準の職員よりも多く配置を行っている。保育士、児童指導員を配置している
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関から1階部分はバリアフリーだが、2階建てで階段がある
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定とふり返し）に、広く職員が参画しているか	○			目標管理シートを作成している
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			良いと評価していただいたことを継続して行うことが出来るようにしている
	6 この自己評価の結果を事業所や会報やホームページ等で公開しているか	○			玄関に提示をしている
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人全体での外部講師による研修や事業所内での勉強会を行っている
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			相談支援事業所のサービス等利用計画書に沿い、子ども一人一人に合わせた計画をたてている
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			特性シートを作成している
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で話し合いを行い、目標や計画をたてている
	12 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			月間プログラムを作成し、活動が固定しないようにしている
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は生活リズムの安定、学習への取り組みなどを行い、祝日や長期休暇は様々な体験を行うようにしている
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			1人1人、個別活動での目標、集団活動での目標を設定している
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日全体のスケジュールを作成し、全員で確認を行っている
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、記録を行い、振り返りは次の日に行っている
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録用紙を工夫し、毎回の変化がわかりやすいようにしている	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			1ヶ月に1回モニタリングを行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			利用者に合わせて行っている
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子のこどもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が出席している
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を行っているか	○			送迎時間の変更がある場合は確認を行っている。また、メールの登録をして情報収集を行っている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか			○	該当者なし
	23	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所と情報共有を行った
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	該当者なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携して、助言や研修を受けているか			○	児童発達支援センターなどの専門機関との連携は出来ていないが専門職へ相談したり、助言をもらうことがある
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	外出時、公共の施設で同じ空間で過ごすことはある
	27	（地域自立支援）協議会等への積極的に参加しているか	○			コロナ禍でも出来るだけ参加している
保護者への説明責任等	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳の記入を行っている。必要時は迎えの際に直接話を行っている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			個別に相談がある場合は相談に応じ、それぞれに合わせた支援を行っている
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学時に支援内容について説明を行い、契約時に運営規定・利用者負担について説明を行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳での助言を行ったり、必要時は時間を設定し支援を行っている
	32	父母の会活動を支援したり、保護者会等の開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			オンラインでの保護者向けの講演会は実施したが、保護者会は実施出来ない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決責任者を設置している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年に4回発行している
	35	個人情報に十分注意しているか	○			同意書をいただいて、十分に注意して取り扱っている

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カードなどの視覚的な環境を整えている。情報が伝わりやすいように写真や文章で伝えている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者には周知していない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回消防署の協力を得て避難訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人内で研修会を実施しており、事業所内でも文章の回覧を行い、防止に努めている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			放課後等デイサービス計画に記載して、面談時に説明を行っている
	42	食事アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	○			給食のメニュー及び材料を保護者に確認してもらい、提供をしている
	43	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか	○			報告書作成し、職員間で情報を共有している